



～全回答者（134先）の95%が今回のMPMでの政策変更なしとの見方。3か月先の金利予想においては、「上昇」の見方が前回から大きく増加。特に、国債金利予想では回答者の大半が「上昇」の見方を示し、調査開始以来初となる水準まで増加（2年国債で7割超、10年国債で8割超）。

【調査の総括】

- 今回のMPMでの政策変更について、全回答者（134先）の95%が「不変」を予想。引締めを予想する先は全体の4%（前回比+1%）で、緩和を予想する先はわずかだった。
- 3か月先の無担保コールON金利予想では、「上昇」の見方が大きく増加（14%→25%）し、「不変」の見方は全体の74%（前回比▲10%）。「低下」の見方は全体の1%であった。
- 3か月先の国債金利予想では、回答者の大半が「上昇」を想定し、2年・10年いずれも調査開始以来初となる水準まで増加した（2年債：22%→71%、10年債：35%→81%）。一方、現状対比「不変」を想定する先は減少（2年債：75%→27%、10年債：61%→16%）。「低下」を想定する先はわずかであった。

【調査の概要】

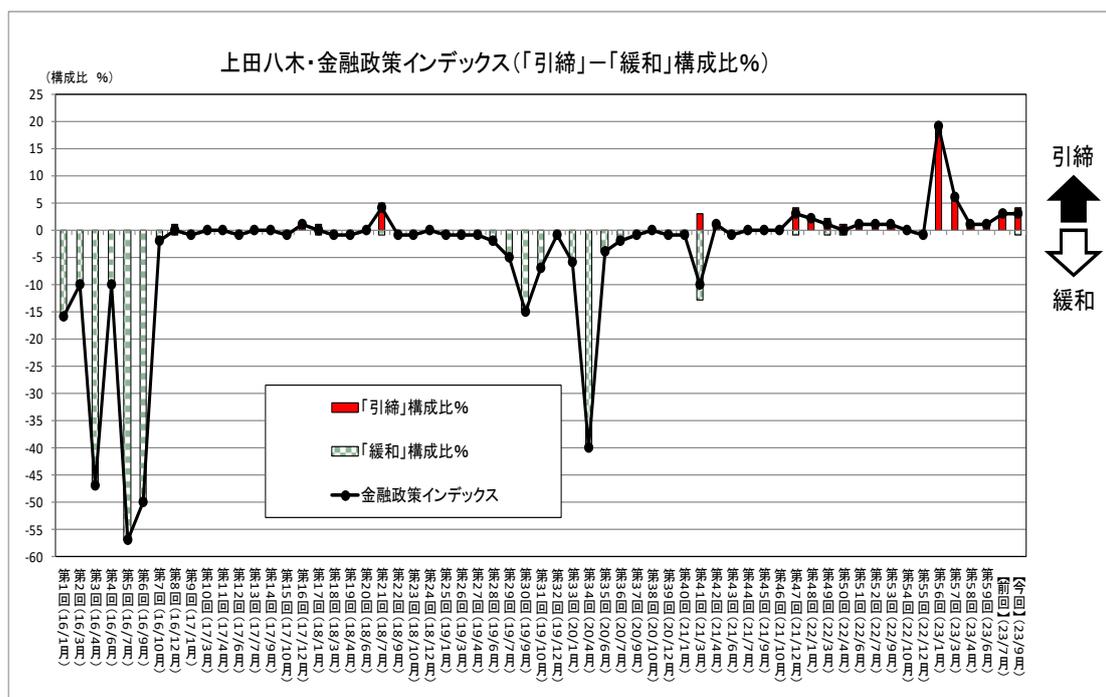
調査対象	弊社と取引のある銀行、証券会社、保険会社、事業法人などの市場取引関係者（154先）
調査内容	日本銀行の金融政策決定会合における結果予想と、3か月先の金利見通し
調査方法	2023年9月14日～19日の3営業日間、電話等によるヒアリングにより実施
回答率	87.0%（回答者数134先 < Q 1 における回答者数 >）

【調査の結果】

（Q 1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（9月21日～9月22日）における決定について

回答者の95%が「不変」の見方。「緩和」の見方は1%。「引締」は、4%。

上田八木・金融政策インデックス（「引締」－「緩和」構成比）は、「3」（前は3）であった。



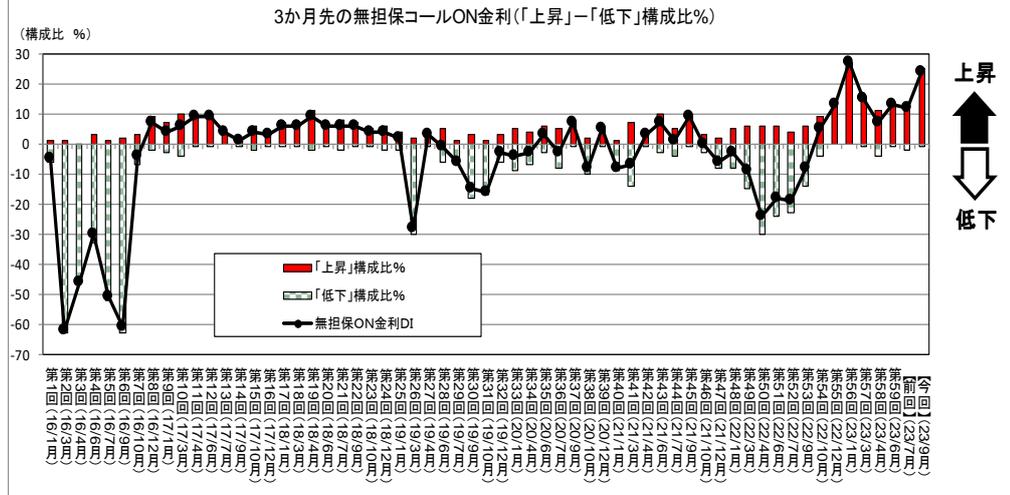
(Q 2) 3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の25%が「上昇」と予想、1%が「低下」を予想、「不変」とみている先は74%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+1.1%ポイント(前回1.4% → 今回2.5%)。

「低下」とみる先は▲1%ポイント(前回2% → 今回1%)。

「不変」とみる先は▲1.0%ポイント(前回8.4% → 今回7.4%)。



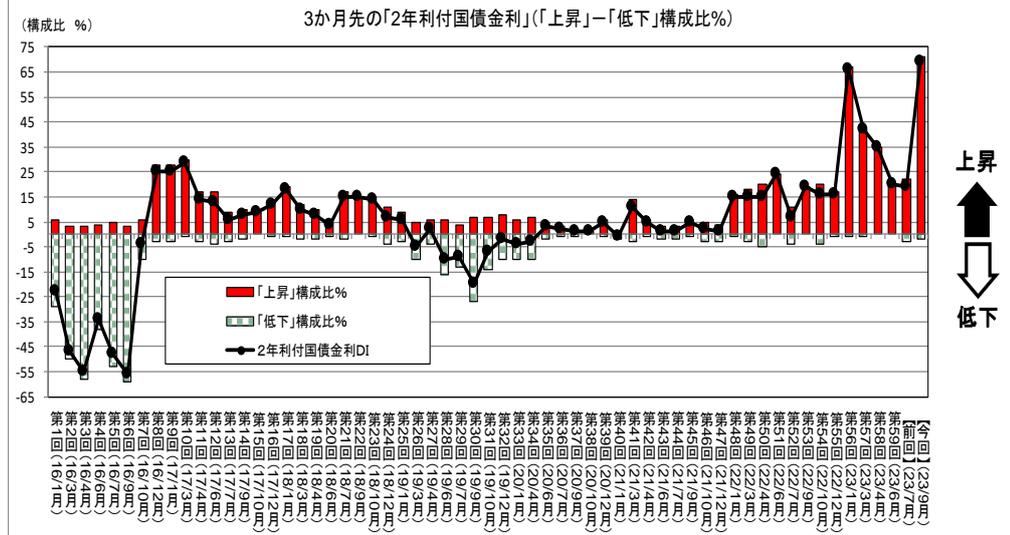
(Q 3) 3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の71%が「上昇」を予想、「低下」とみる先は2%で、「不変」を予想した先は27%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+4.9%ポイント(前回2.2% → 今回7.1%)。

「低下」とみる先は▲1%ポイント(前回3% → 今回2%)。

「不変」とみる先は▲4.8%ポイント(前回7.5% → 今回2.7%)。



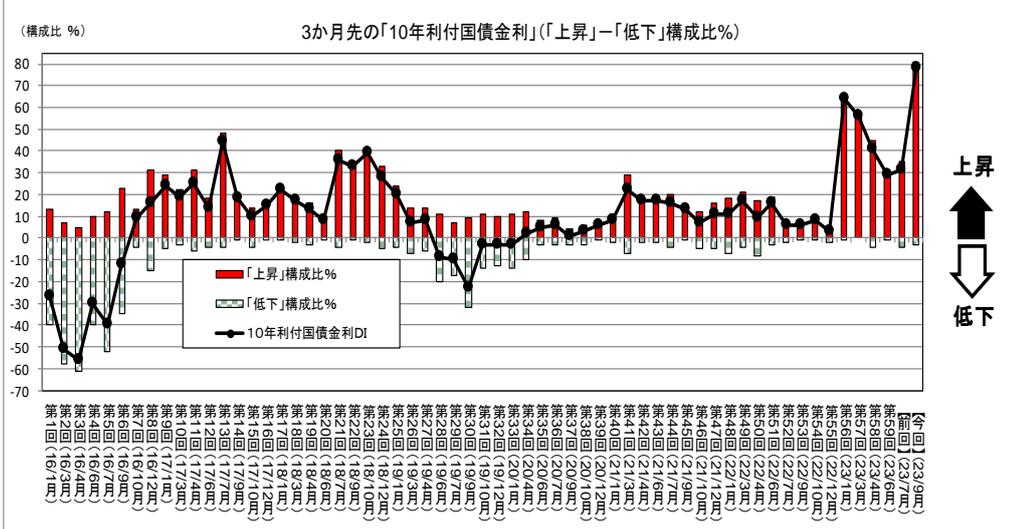
(Q 4) 3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の81%が「上昇」を予想、3%が「低下」を予想、「不変」を予想した先は16%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+4.6%ポイント(前回3.5% → 今回8.1%)。

「低下」とみる先は▲1%ポイント(前回4% → 今回3%)。

「不変」とみる先は▲4.5%ポイント(前回6.1% → 今回1.6%)。



【調査結果の詳細】

調査日	2023年9月14～19日
調査先	154先
回答率	87.0%

（Q1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（9月21日～9月22日）における決定内容について、どのような結果になるとみているのか。

	(今回)	(前回7月26日)	変化幅
緩和	1 (構成比%)	0	+1
不変	95	97	▲2
引締	4	3	+1
<hr/>			
上田八木・金融政策インデックス（「引締め」-「緩和」構成比%）	3	3	±0

（Q2）3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回7月26日)	変化幅
低下	1	2	▲1
不変	74	84	▲10
上昇	25	14	+11
<hr/>			
短期金利予想DI	24	12	+12

（Q3）3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回7月26日)	変化幅
低下	2	3	▲1
不変	27	75	▲48
上昇	71	22	+49
<hr/>			
2年国債金利予想DI	69	19	+50

（Q4）3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回7月26日)	変化幅
低下	3	4	▲1
不変	16	61	▲45
上昇	81	35	+46
<hr/>			
10年国債金利予想DI	78	31	+47

【本調査に関する照会先】 企画部 島本、青木
(電話 03-3270-1475)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会